

土屋文明編「子規歌集」岩波文庫、岩波書店 1959年1月5日刊を読む

1. 紅梅

紅梅の下に^{つくし}土筆など植ゑたる盆栽一つ、左千夫の贈り来しをながめて、朝な夕なに作りし歌の中に

- (1) くれなゐの梅ちるなべに^{ふるさと}故郷につくしつみにし春し思ほゆ
- (2) わが病める枕辺近く咲く梅に驚なかばうれしけんかも
- (3) つくし子はうま人なれやくれなゐに染めたる梅を^{きぬがさ}絹傘にせる
- (4) 梅の花散らばをしけん朝な夕な枕べ去らず目な^{とも}乏しめそ
- (5) 家の内に風は吹かねどことわりに争ひかねて梅の散るかも
- (6) ^{はちうゑ}鉢植の梅はいやしもしかれども病の床に見らく飽かなく
- (7) ^{くれなゐ}紅のこぞめと見えし梅の花さきの盛りは色薄かりけり
- (8) ふふめりし梅咲きにけりさけれども^{くれなゐ}紅の色薄くしなりけり
- (9) 春されば梅の花咲く日にうとき我が枕べの梅も花咲く
- (10) 枕べに友なき時は鉢植の梅に向ひてひとり伏し居り
- (11) 梅の花見るにし飽かず病めりとも^{ふる}手震はずば^ゑ画にかかましを

2. 堇(すみれ)

京の人より^{にほひすみれ}香堇の一束を贈り来しけるを

- (1) 玉づさの君の使は紫の^{すみれ}堇の花を持ちて来しかも
- (2) 君が手につみし^{すみれ}堇の百^{ももすみれ}堇花紫の一たばねはや

(3) やみてあれば庭さへ見ぬを花^{はなすみれ} 堇我が手にとりて見らくうれしも

(4) うち日さす都の君の送り来し堇^この花はしをれてつきぬ

(5) 玉透^{たますき}のガラスうつはの水清み香^{にほ すみれ}ひ 堇の花よみがへる

(6) わがやどの堇の花も香^かはあれど君が堇の花に及ばぬ

(7) 土^{つち}かひし君が堇は色^かに香^かに野べの堇に立ちまさりけり

(8) 一たびもいまだ見なくにわがためにすみれの花をつみし君かも

(9) なくさもるすべもあれとか花^{はなすみれ} 堇色あせたれどすてまくをしも

(10) 小包^{こづつみ}を開きて見れば花堇その香^かにほひてしをれてもあらず

(11) 言^{こと}さへぐとつ国種^{くにだね}の花堇その香^かを清^かみ嗅^かげどあかぬかも

(12) まそ鏡^{ただめ}直目に見ねど花堇つみておくりし人し恋しも

3. つくし

つくしほど食ふてうまきはなく、つくしとりほどして面白きはなし。碧梧桐赤羽根村に遊びて、つくしを得て帰る。再び行かんといふに思ひやり興じてよめる

(1) 赤羽根^{あかばね}のつつみに生^おふるつくづくしのびにけらしも摘む人なしに

(2) 赤羽根^{あかばね}の茅草^{ちくさ}の中のつくづくし老いほうけけりはむ人なしに

(3) 赤羽根に摘み残したるつくづくし再び往^くかん老い朽ちぬまに

(4) 赤羽根のつつみにみつるつくづくし我妹^{わぎも}と二人^{ふたり}摘めど尽きなくに

(5) つくづくししじに生ひける赤羽根にいざ往きて摘め道しるべせな

(6) 赤羽根の汽車行く道^ちのつくづくし又来^こん年も往きて摘まなん

(7) うちなげき物なおもひそ赤羽根の汽車行く路につくづくしつめ

(8) 瘦^やせし身を肥^こえんすべもが赤羽根に生ふるつくづくしつむにしあるべし

(9) つくづくし摘みて帰りぬ煮てや食はんひしほと酢^すとにひでてや食はん

(10) つくづくし長き短きそれもかも老いし老いざる何もかもうまき

(11) つくづくし又つみに来^こん赤羽根の汽車行く路と人に知らゆな

(12) つくづくし故郷^{ふるさと}の野に摘みし事を思ひいでけり異^{こと}国^{くに}にして

(13) 女^をらの割籠^{わりご}たづさへつくづくし摘みにと出づる春したのしも

4. 像

みづから病中の像をつくねて

わが心世にしこのらばあら金^{かね}のこの土くれのほとりにかあらん

5. 洪水

(1) 本所^{ほんじよ}の左千夫宅^{あふ}に水溢れて今日のみとりの番に往き難しとて、折ふし同家を訪ひあはせたる
上総^{かづさ}の蕨真氏^{けっしん}が左千夫氏に代りて病床を訪はれけるに、山林の話などつばらに聞きて後よめる

市に住めば水^{うれひ}の患あり山を買へば火^{うれひ}のうれひあり火^{うれひ}の患君は

(2) 戯れに左千夫氏におくる(牛舎改築後洪水あり)

おほやけのみことかしくみ牛^{ため}の為に建てし小屋はもけふの水^{ため}の為

6. 松しま

左千夫君松嶋よりの帰りに

小^こふくろの中は我^{われ}知る茶^{もひ}の碗と筆と硯と松しまの歌

[コメント]

正岡子規の晩年の句。病床の日常から、句を通して自分を見つめ、また、世界を見る。息詰まる作品。

- 2010年2月1日 林明夫記 -